

探究と想像の居場所となる学校図書館

長野県図書館協会小中学校部会
部会長 山口 美直

日ごとに目まぐるしく変化する社会の中で、教育のあり方も日々大きく変わろうとしています。そのような時代だからこそ、私たちは教育の理想をしっかりと見つめ直し、子どもたちが自ら考え、探究し続けるための力をどう育んでいくべきかを、皆さんとともに考えていきたいと願っています。

一昨年度より、長野県図書館協会・長野県図書館大会のあり方検討チームが立ち上がり、これまで積み上げてきた実績を大切にしながら、今の時代に合った研修のあり方等を検討してまいりました。その中で今年度より大きな転換を図ることとしたのが、学校図書館教育研究会の開催についてです。これまでは、県内4地区（東信・南信・中信・北信）において、それぞれ大会又は研究会を開催してまいりました。しかし、近年は児童生徒数の減少に伴い、学校の小規模化や統廃合が進み、各地区における教職員数も減少しています。そのため、従来どおり地区ごとに研究会を開催・運営していくことが年々難しくなっています。また、ICTの活用が進む等、学校教育に求められる役割や課題は一層複雑・多様化しています。さらに、教職員の多忙化が進む中で、研究会の在り方についても見直しが求められるようになりました。こうした状況を踏まえ、限られた人員や時間を有効に活用しながら、より充実した研究と学びの機会を確保するため、本年度から学校図書館教育研究会の開催方法を見直すこととしました。そこで、中南信で「長野県図書館大会」が実施される年度には、東北信で「学校図書館教育研究会」を実施となるよう計画し、各地区4年に1回となるよう変更いたしました。今後、研究会の研修内容等について更に検討を重ねていきたいと思います。

この他、生成AIの急激な普及により、読書感想文コンクールのあり方など、新しい課題とも向き合っています。「本から得た感動をどう言葉にするか」「AIとどう付き合い、情報活用能力を育むか」という問いについて、皆さんと一緒に深めていきたいと考えています。そして、どんなときも、学校図書館が子どもたちにとって「最高の居場所」であり続けられるよう、本部会へのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。以下、今年度の取り組みです。

- 1 知的活動を促し、自ら学ぶ力を育てる「学習センター」としての学校図書館
・学習図書・資料の提供 ・主体的な学びを支える環境整備 ・全教科に広がる学習支援
- 2 想像力を培い、豊かな心を育む「読書センター」としての学校図書館
・読書への興味・関心を高める取組 ・推薦図書の選定と情報提供 ・表現力を育む読書活動の推進
- 3 情報活用能力を伸ばす「情報センター」としての学校図書館
・多様なニーズへの的確な対応 ・情報活用能力を育成する図書館指導
・情報リテラシーの向上と生成AIの活用
- 4 学校内外が連携して教育力を高める学校図書館
・司書教諭と学校司書の連携強化 ・実務マニュアルの活用 ・公共図書館等との連携
・学校図書館教育に関する研究の推進
- 5 学校司書の適切な配置に向けての活動
- 6 図書館研究大会の推進・県図書館協会との協働
・第76回長野県図書館大会（諏訪大会）開催への連携・協力

令和8年度 長野県図書館協会小中学校部会役員と業務分担

幹事		
役名	氏名	学校
部会長	山口 美直	森上小学校
副部会長	大橋 あゆみ	七二会小学校
	山本 直佳	治田小学校
常任幹事	高橋 俊	信里小学校
幹 事	花岡 精子	三水小学校
	前島 知加子	加茂小学校
	加藤 敦子	小布施中学校
	山岸 孝至	優良図書研究所
	両角 祥子	宮川小学校
	長谷川 松実	木祖小学校
庶務幹事	小林 正代	長野県図書館協会

支部代表者		
支部	氏名	学校
佐久	金井 直樹	水明小学校
上小	菊池 陽子	塩川小学校
諏訪	両角 祥子	宮川小学校
上伊那	橋倉 卓也	中沢小学校
下伊那	増田 祐美	上久堅小学校
木曽	長谷川 松実	木祖小学校
塩筑	百瀬 みさ子	山形小学校
安曇野	河西 明	豊科東小学校
大北	蓑輪 勝枝	白馬南小学校
更埴	大滝 仁	五加小学校
須高	齊藤 正一	小布施中学校
中飯	千野 美奈	豊田小学校
長水	関川あかね	豊野東小学校
松本	中林 文広	明善小学校

推薦課題図書選定委員		
支部	氏名	学校
佐久	花岡 直美	佐久穂中学校
上小	松尾 実咲	東塩田小学校
諏訪	櫻井ゆかり	湖東小学校
上伊那	西村 敦子	伊那北小学校
下伊那	林 宏美	千代小学校
木曽	北條 奈穂	三岳小学校
塩筑	小松 徳子	塩尻西部中学校
安曇野	吉嶋 綾	穂高西小学校
大北	大野 歩	白馬南小学校
更埴	若林恵実子	五加小学校
須高	高野かおる	小山小学校
中飯	山崎 満美	野沢温泉小学校
長水	越野 敦子	川田小学校
	山崎 晶子	東部中学校
松本	上原 貴子	会田中学校
幹事	加藤 敦子	小布施中学校
	山岸 孝至	優良図書研究所

長野県読書感想文コンクール審査員		
支部	氏名	学校
上伊那	原田 実穂	南部小学校
上小	中島 望	中塩田小学校
大北	堀内 真理	白馬北小学校
塩筑	澤田 賢人	広丘小学校
須高	清水 幸子	日滝小学校
諏訪	櫻井 ゆかり	湖東小学校
松本	小野 絵美	筑摩小学校
長水	近藤 諭	松代小学校
中飯	湯本 泉	中野小学校
更埴	塩野入 幸太	戸倉上山田中学校
佐久	飯野 良美	浅間中学校
安曇野	中村 涼子	穂高西中学校
OB	宮尾 弘子	元小中部会長
OB	浅井 かよ子	元小中部会長
OB	倉澤 悦子	元県審査員
幹事	花岡 精子	三水小学校

司書教諭委員		
支部	氏名	学校
佐久	内堀 佳緒里	軽井沢中学校
下伊那	塩澤 ゆい	鼎小学校
木曽		
安曇野	宮尾 菜々美	穂高南小学校
更埴	石井 美緒	治田小学校
須高	徳武 育	日野小学校
中飯	中村 仁志	平野小学校
長水	和田 康孝	信大附属長野中学校
幹事	大橋 あゆみ	七二会小学校

学校司書委員		
支部	氏名	学校
上小	藤田 真仁	長門小学校
諏訪	細川 美歩子	永明中学校
上伊那	木下 恵美香	美篤小学校
塩筑	百瀬 涼子	片丘小学校
大北	宮澤 理恵	八坂小中学校
松本	西澤 真利子	田川小学校
長水	西村 晶子	篠ノ井西中学校
幹事	山本 直佳	治田小学校

令和8年度 事業計画

1 第76回 長野県図書館大会（諏訪大会）

- (1) 期 日 令和8年10月24日（土）
- (2) 会 場 メイン会場：岡谷市カノラホール
サブ会場：小井川小学校・岡谷市役所・市立岡谷図書館
- (3) 大会テーマ これからの図書館を共に考えよう
～多様化する社会の中で自ら学び続け、
つながりのある生き方を支える図書館のあり方～
- (4) 講演会講師 作家 今井 むつみ 氏
- (5) 分科会 参加型の分散会（1～10分科会）を設定する予定
- (6) 実践事例発表 ・「学校図書館の取組」（茅野市立長峰中学校）
・「公共図書館と書店、学校の連携」（市立岡谷図書館）
- (7) 参加申し込み 7月中旬頃に通知予定

2（地区）学校図書館教育研究大会

＊今年度より1地区での開催になり、名称が「学校図書館教育研究会」になります。

北信 中高飯水支部 10月 9日（金） 飯山市立城北小学校

3 第49回長野県読書感想文コンクール実施計画（兼 第72回青少年読書感想文全国コンクール）

- (1) 支部審査
 - ・各校では学年別、類別（1～3類）に、原則として各学級1点、応募できる。
 - ・各支部で審査員を委嘱し、小学校（低・中・高学年）及び中学校の別に審査し、各類別に5点以内を選出し県図書館協会事務局へ送付する。
- (2) 県審査
 - ・県審査員は原則各支部より1名選出し委嘱する。
 - ・県審査への応募しめきり 10月5日（月）
 - ・第1回審査会 10月 9日（金）
 - ・最終審査会 11月 6日（金）
- (3) 入賞作品は学年（小低・小中・小高・中学）毎に各類（1～3類）で金賞5作・銀賞10作・銅賞10作（以内）とする。
- (4) 県コンクール入賞作品「ひろがる読書」の発行。
 - ・金賞作品を掲載する。
 - ・銀賞・銅賞の作品は題名・氏名・学校名のみ掲載する。
- (5) 金賞作品から優秀作品を全国コンクールへ出品する。

4 読書感想画コンクール実施計画

- (1) 小学校低学年・高学年・中学校の部があり、それぞれに自由読書と指定読書の区分がある。一人で両方とも応募できる。
- (2) 用紙・絵の具については自由。版画・はり絵も可。
- (3) 応募しめきり 令和9年1月12日（火）予定。
- (4) 提出先 県立図書館内読書感想画コンクール事務局
- (5) 審査会 1月 小中部会の幹事会で実施する。
- (6) 優秀作品を38点選び、賞状を贈る。
- (7) 各部・区分毎、優秀作品の中から2点以内で読書感想画中央コンクールに応募する。

5 各委員会の活動計画

- (1) 司書教諭委員会
 - ・ 司書教諭の仕事、学級担任や司書との連携をめぐる現状と課題を把握する。
 - ・ 実践報告様式「やってみた」を用いての実践の積み重ねを継続することにより、学校図書館及び子どもの読書活動の充実を図る。
 - ・ 第76回長野県図書館大会（諏訪大会）で担当する分科会の発表内容及び役割分担の検討。分科会では、これまで司書教諭委員が作成してきた実践事例集「やってみた」をもとに発表する予定。
- (2) 学校司書委員会
 - ・ 授業に生かせる図書館の在り方を多面的に求め、実践例を集め、実践をする。
 - ・ 司書教諭と学校司書の連携に関わる事例の収集と紹介。
 - ・ 「新鮮で使いやすい図書館にー学校図書館実務マニュアル改訂3版（Web版）」の活用状況を含めた実践の情報交換を行う。
 - ・ 県図書館協会主催の研修事業への協力
 - ・ 令和9年度 第77回県図書館大会に向けた分科会テーマ検討。
- (3) 推薦課題図書選定委員会
 - ・ 推薦図書・課題図書・教科学習図書の選定（年2回）する。
 - ・ 推薦図書は県図書館協会ホームページに掲載し、支部を通じて各校へメール配信する。
 - ・ 県読書感想文コンクール課題図書の選定（推薦図書の中から）を行う。

6 「部会だより」発行計画

- (1) 部会だよりを年3回発行する。
 - ・ 第173号（7月） 本年度事業計画ほか
 - ・ 第174号（12月） 県大会・（地区）学校図書館教育研究会報告・参加者の声ほか
 - ・ 第175号（2月） 本年度まとめ（研修報告、読書感想文及び読書感想画コンクールの審査を終えて、ほか）
- (2) 県図書館協会ホームページに掲載するとともに、支部を通じて各校へメール配信する。

7 長野県図書館協会専門研修

- (1) 図書館職員等ステップアップ専門研修
デジタルアーカイブ研修、下伊那支部との共催で「ネットと生成AI時代の探究学習支援」、ヤングアダルトのための選書を考える研修等を検討中。
- (2) 読み聞かせ講座
開催支援を希望する会員館を公募して4回程度実施予定。

令和7年度 小中学校図書館部会決算報告

歳入決算額 1,413,403 円

歳出決算額 1,336,509 円

差引 残額 76,894 円（次年度へ繰越）

歳入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	500,000	500,000	0	優良図書研究所より
補助金	63,600	65,200	1,600	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより 読書感想画審査費として50,000 研究助成金として2,400
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	415	218	-197	利息
繰越金	267,985	267,985	0	前年度繰越
合計	1,412,000	1,413,403	1,403	

歳出

科目	予算額	決算額	増減	説明
地区学校図書館教育研究会費	360,000	311,620	-48,380	中信65,000 北信120,000 南信120,000 旅費6,620
県大会費	50,000	38,010	-11,990	佐久大会発表者・記録者旅費
コンクール費	510,000	524,650	14,650	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	280,000	330,800	50,800	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	20,000	13,480	-6,520	幹事会2回、支部代表者会オンライン
北信越大会費	0	0	0	*
全国大会費	0	0	0	
負担金	84,000	82,300	-1,700	全国SLA負担金52,300 正会員費20,000 ステップアップ研修費として本会へ10,000
事務費	80,000	22,320	-57,680	宅配便料金、切手代
雑費	15,000	13,329	-1,671	振込手数料等
積立	0	0	0	北信越大会用特別会計*
予備費	13,000	0	-13,000	
合計	1,412,000	1,336,509	-75,491	

* 北信越大会用特別会計より実行委員会へ負担金として300,000支出、残高241,460

令和8年度 小中学校図書館部会予算

歳入予算額 1,171,000 円
 歳出予算額 1,171,000 円
 差引 残額 0 円

歳入

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	説 明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	400,000	500,000	-100,000	優良図書研究所より
補助金	113,600	63,600	50,000	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより 読書感想文・画審査費として100,000 研究助成金として2,400
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	506	415	91	利息
繰越金	76,894	267,985	-191,091	前年度より
合計	1,171,000	1,412,000	-241,000	

歳出

科目	予算額	前年度予算額	増減	説 明
学校図書館教育研究会費	120,000	360,000	-240,000	北信地区
県大会費	50,000	50,000	0	発表者旅費
コンクール費	530,000	510,000	20,000	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	280,000	280,000	0	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	20,000	20,000	0	幹事会
北信越大会費	0	0	0	
全国大会費	21,000	0	21,000	札幌大会参加費7,000×3名
負担金	84,000	84,000	0	全国SLA負担金54,000 正会員費20,000 ステップアップ研修費として本会へ10,000
事務費	30,000	80,000	-50,000	宅配信料金、切手代
雑費	15,000	15,000	0	振込手数料等
積立	0	0	0	北信越大会用特別会計
予備費	21,000	13,000	8,000	
合計	1,171,000	1,412,000	-241,000	

部会だよりは長野県図書館協会ホームページでもご覧いただけます。

長野県図書館協会 小中学校図書館部会だより 第173号
 発行日 令和8年7月10日
 発行者 長野市若里 1-1-4 県立長野図書館内
 長野県図書館協会小中学校図書館部会 (代表 山口 美直)